



2024年9月6日

各位

会社名 クロスプラス株式会社
代表者 代表取締役社長 山本 大寛
(コード番号 3320 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 執行役員 鮎川 崇
(TEL 052-532-2211)

2025年1月期中間連結会計期間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2024年3月15日に公表いたしました2025年1月期中間連結会計期間業績予想につきまして、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。なお、円安影響による仕入原価上昇の影響から通期連結業績予想は据え置いております。

記

1. 連結業績予想の修正

- (1) 2025年1月期中間連結会計期間業績予想数値の修正
(2024年2月1日～2024年7月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	29,000	500	600	500	67.83円
今回修正予想 (B)	29,600	890	990	750	101.74円
増減額 (B-A)	600	390	390	250	—
増減率 (%)	2.1	78.0	65.0	50.0	—
(ご参考)前期実績 (2024年1月期中間)	27,547	1,041	1,144	1,254	170.85円

(2) 修正の理由

2025年1月期のアパレル業界は、旺盛なファッション消費意欲やインバウンド需要に支えられ、市場環境は堅調な推移となりました。しかしながら、不安定な海外情勢や円安の進行などから、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

中間連結会計期間においては、卸売では、郊外型専門店を中心に機能性素材の商品が好調で売上高が当初想定より大きく伸長し、小売では、百貨店および新たに開始した服飾雑貨店の売上高が当初想定を上回る見込みとなりました。利益面でも、売上高の上振れに伴い売上総利益が当初想定を上回る見込みとなり、連結業績予想は、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する中間純利益につきまして、前回予想を修正いたします。

なお、第3四半期以降は、秋冬物の販売が見通しづらい状況であるのに加え、第2四半期までの急激な円安進行が第3四半期以降の仕入原価上昇に影響することを想定し、連結業績予想は当初予想を据え置きとしております。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上